

一般廃棄物処理施設(焼却施設)維持管理状況報告書(年度)

平成 年 月 日

島根県知事 様

住 所

報告者 氏 名

(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

電話番号

年度の一般廃棄物処理施設における維持管理状況について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則第11条の規定により、次のとおり報告します。

設 置 場 所					
許可(届出)年月日	年 月 日	許可(届出)番号	第 号		
許可(届出)能力	1日当たり処理能力	t	技術管理者氏名		
	1時間当たり処理能力	t	1日当たり稼働時間		
施 設 の 種 類	法第8条許可(届出)施設		法第9条の3届出施設		
処理する一般廃棄物の種類					
処 理 実 績 (4月1日から 翌年3月31日ま での処理量)	一般廃棄物の種類	処 理 量	処理量内訳(自家処理分)	処理量内訳(受託処理分)	
	可燃ごみ	t		t	
		t		t	
		t		t	
	併せて処理された産業廃棄物	t	年間総合計処理量	t	
処 理 後 の 廃 棄 物 の 処 理 量 (4月1日から 翌年3月31日ま での処理量)	一般廃棄物の種類	処 理 量	処 理 の 方 法	委託処理・自家処理の別	
	燃 え 殻	t		委託 ・ 自家	
	ば い じ ん	t		委託 ・ 自家	
	汚 水	m3		委託 ・ 自家	
	汚 泥	m3		委託 ・ 自家	
溶 融 ス ラ グ	t		委託 ・ 自家		
施 設 の 維 持 管 理 状 況			排出される排ガス・排水・処理後の廃棄物中のダイオキシン類の測定結果		
焼却施設の排出ガス測定の実施結果(4月1日から翌年3月31日までの測定)			単 位		
測 定 月 日	月 日	月 日	単 位	排 出 ガ ス	
排出ガス量(乾き)				排 出 水	
ば い じ ん				燃 え 殻	
硫黄酸化物(SO _x)				ば い じ ん	
窒素酸化物(NO _x)				廃 酸 ・ 廃 アルカリ	
塩 化 水 素				汚 泥	

注 「施設の種類」の欄及び「委託処理・自家処理の別」の欄は、該当する項目を○で囲むこと。

一般廃棄物処理施設(ごみ処理施設)維持管理状況報告書(年度)

平成 年 月 日

島根県知事 様

住 所

報告者 氏 名

(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

電話番号

年度の一般廃棄物処理施設における維持管理状況について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則第11条の規定により、次のとおり報告します。

設 置 場 所				
許可(届出)年月日	年 月 日	許 可 (届 出) 番 号	第 号	
許可(届出)能力	1日当たり処理能力	t	技 術 管 理 者 氏 名	
	1時間当たり処理能力	t	1日当たり稼働時間	
施 設 の 種 類	法第8条許可(届出)施設		法第9条の3届出施設	
処理する一般廃棄物の種類				
処 理 実 績 (4月1日から 翌年3月31日ま での処理量)	一般廃棄物の種類	処 理 量 (単位)	処理量内訳(自家処理分)	処理量内訳(受託処理分)
		併せて処理された産業廃棄物		年間総合計処理量
処理後の廃棄物の処理量 (4月1日から 翌年3月31日ま での処理量)	一般廃棄物の種類	処 理 量 (単位)	処 理 の 方 法	委託処理・自家処理の別
				委託 ・ 自家
				委託 ・ 自家
				委託 ・ 自家
				委託 ・ 自家
				委託 ・ 自家

注 1 液状・泥状物は容量(m3)で記載し、その他のものは重量(t)で記載すること。

2 「施設の種類」の欄及び「委託処理・自家処理の別」の欄は、該当する項目を○で囲むこと。

一般廃棄物処理施設(し尿処理施設)維持管理状況報告書(年度)

平成 年 月 日

島根県知事 様

住 所

報告者 氏 名

(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

電話番号

年度の一般廃棄物処理施設における維持管理状況について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則第11条の規定により、次のとおり報告します。

設 置 場 所					
許可(届出)年月日	年 月 日	許可(届出)番号	第 号		
許可(届出)能力	1日当たり処理能力	m3	技術管理者氏名		
	1時間当たり処理能力	m3	1日当たり稼働時間		
施 設 の 種 類	法第8条許可(届出)施設		法第9条の3届出施設		
処理する一般廃棄物の種類					
処 理 実 績 (4月1日から 翌年3月31日 までの処理量)	一般廃棄物の種類	処 理 量	(単位)	処理量内訳(自家処理分)	処理量内訳(委託処理分)
	し 尿		m3		m3
	浄 化 槽 汚 泥		m3		m3
	併せて処理された産業廃棄物		m3	年間総合計処理量	m3
処 理 後 の 廃 棄 物 の 処 理 量 (4月1日から 翌年3月31日 までの処理量)	一般廃棄物の種類	処 理 量	(単位)	処 理 の 方 法	委託処理・自家処理の別
	汚 水		m3		委 託 ・ 自 家
	汚 泥		m3		委 託 ・ 自 家
	燃 え 殻		t		委 託 ・ 自 家
	ば い じ ん		t		委 託 ・ 自 家
					委 託 ・ 自 家
し尿処理施設の排水測定の実施結果(4月1日から翌年3月31日までの測定)					
測 定 月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	単 位
B O D					
C O D					
浮 遊 物 質					
全 窒 素					
全 磷					

注 「施設の種類の」欄及び「委託処理・自家処理の別」の欄は、該当する項目を○で囲むこと。

一般廃棄物処理施設(最終処分場)維持管理状況報告書(年度)

平成 年 月 日

島根県知事 様

住 所

報告者 氏 名

(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

電話番号

年度の一般廃棄物処理施設における維持管理状況について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則第11条の規定により、次のとおり報告します。

設 置 場 所					
許可(届出)年月日	年 月 日		許可(届出)番号	第 号	
許可(届出)能力	埋 立 面 積	m2	技術管理者氏名		
	埋 立 容 量	m3	年度当初埋立残余容量	m3	
最終処分場の種類	法第8条許可(届出)施設		法第9条の3届出施設		
処理する一般廃棄物の種類					
処 理 実 績 (4月1日から翌年3月31日までの埋立処理量)	廃 棄 物 の 種 類	埋 立 量	報告量区分	埋 立 量	
	一 般 廃 棄 物	m3	年間合計埋立量	m3	
	併せて処理された産業廃棄物	m3	年度末残余容量	m3	
点検実施状況	放流水の測定結果(4月1日から翌年3月31日までの測定)				
① 遮水工の点検 異常なし・措置必要	測 定 項 目	最大値	最小値	単位	測定回数
	水 素 イ オン 濃 度				
② 擁壁の点検 異常なし・措置必要	B O D				
	C O D				
③ 調整池の点検 異常なし・措置必要	浮 遊 物 質				
	窒 素 含 有 量				
④ 浸出水処理設備の点検 異常なし・措置必要	測 定 項 目	測 定 結 果 (単位)	測 定 項 目	測 定 結 果 (単位)	
	アルキル水銀化合物		シ マ ジ ン		
⑤ 周縁地下水の水質 異常なし・措置必要	水銀及びアルキル水銀その他水銀化合物		チ オ ベ ン カ ル プ		
	カドミウム及びその化合物		ベ ン ゼ ン		
⑥ 上記の措置を講じた場合は、措置を講じた年月日及び措置内容	鉛及びその化合物		セレン及びその化合物		
	有 機 燐 化 合 物		1・4-ジオキサン		
	六 価 クロム 化 合 物		ほう素及びその化合物		
	砒 素 及 び 其 の 化 合 物		ふっ素及びその化合物		
	シ ア ン 化 合 物		アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物		
	P C B		ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)		
	トリクロロエチレン		ノルマルヘキサン抽出物質		
	テトラクロロエチレン		フェノール類含有量		
	ジクロロメタン		銅 含 有 量		
	四 塩 化 炭 素		亜 鉛 含 有 量		
	1・2-ジクロロエタン		溶 解 性 鉄 含 有 量		
	1・1-ジクロロエチレン		溶 解 性 マ ン ガ ン 含 有 量		
	シス-1,2-ジクロロエチレン		ク ロ ム 含 有 量		
	1・1・1-トリクロロエタン		大 腸 菌 数		
	1・1・2-トリクロロエタン		窒 素 含 有 量		
	1・3-ジクロロプロペン		磷 含 有 量		
チ ウ ラ ム		ダ イ オ キ シ ン 類			

注 1 「施設の種類」の欄及び①の欄から⑤の欄までの各欄は、該当する項目を○で囲むこと。

2 ⑥の欄にすべてを記入できないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を裏面に貼付すること。